

PLACEMENT GUIDE 2016

ご採用への大学案内



OECU 大阪電気通信大学
Osaka Electro-Communication University

工 学 部

情報通信工学部

医療福祉工学部

総合情報学部

金融経済学部

人事採用ご担当者 様

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

例年本学学生の就職につきましては、何かとご高配賜り厚くお礼申し上げます。

お陰をもちまして本学卒業者が活躍の場を得、ご期待に沿えるべく研鑽していることと存じ上げます。これもひとえに貴社のご協力の賜物と深謝しております。

さて、就職関係書類「2016年度(2017年3月卒)用求人票およびご採用への大学案内2016」が出来上がりましたので、お届けします。

つきましては、新年度卒業予定者に対しましても、応募の機会を賜りたく、一層のご厚情をお願い申し上げます。

業務ご多忙中とは存じますが、求人内容をご記入の上、本学就職部宛にご送付賜りたく、よろしくお取り計らいの程お願い申し上げます。

お知らせ

※「求人受付NAVI」(運営管理 株式会社ジェイネット)によるwebでの求人受付が可能です。
http://www.kyujin-navi.com/uketsuke/
※すでに同NAVIより求人申し込みいただいている場合は、「会社案内2部」をご送付お願い申し上げます。(本学所定求人票の返送は不要です。)

お 願 い

求人のお申込について

求人票ご記入については、別紙『「求人票一式」送付にあたってのお願い』をご参照ください。「求人票一式」は、下記[寝屋川キャンパス]宛にご郵送願います。また、ご求人は「求人受付NAVI」でも受け付けておりますのでご利用ください。(P4、5ご参照)

就職希望者の応募書類について

就職の機会均等については、行政機関から応募書類、採用選考について詳細な指導があり、貴社におかれましても十分ご理解の上、ご採用業務を遂行されていることと存じます。本学といたしましても、この行政指導の理念を尊重し、企業に提出する書類として用意するものは、履歴書・自己紹介書、学業成績証明書、卒業(修了)見込証明書、健康診断証明書に限定させていただきます。つきましては、これ以外の書類(例えば、戸籍謄本、抄本、住民票等)の提出は控えていただきますので、諸般の事情ご賢察の上、ご理解とご協力をお願いいたします。

学生の身元調査について

学生の身元に関する調査は一切応じておりませんので、ご了承の程お願い申し上げます。

インターンシップ(学生の就業体験)の実施のお願いについて

大阪電気通信大学では、授業の一環としてインターンシップを実施しています。学生のキャリア意識を喚起できる貴重な機会として、今後も全学的に取り組みたいと考えております。ぜひご協力の程、よろしくお願いいたします。

就職対策委員について

各学科・専攻より選出した就職対策委員と就職部が連携して、学生の就職支援に取り組んでおります。(P18ご参照)

就職部連絡先について

寝屋川 キャンパス

〒572-8530 大阪府寝屋川市初町18-8
大阪電気通信大学 就職部寝屋川就職課
TEL: (072) 813-7610 (直通)
FAX: (072) 825-4581 (直通)

四條畷 キャンパス

〒575-0063 大阪府四條畷市清滝1130-70
大阪電気通信大学 就職部四條畷就職課
TEL: (072) 876-5108 (直通)
FAX: (072) 876-5208 (直通)

本学への求人申し込みは、
求人受付NAVIにて**受付**しています。
求人受付NAVIにてご登録の場合は、別途求人票を送付していただく必要はありません。

**ご利用
無料**

求人受付NAVI

検索

<https://www.kyujin-navi.com/uketsuke/>

2017年3月卒の求人は、
2016年2月1日よりご登録いただけます。

学生への公開は2016年3月1日からです。

求人受付NAVIは参加大学が共同で求人票を受け付けるために構築されたインターネットサイトで、一度のデータ入力で指定の大学へ求人票を送信していただくことができます。また学生にもスピーディーに公開が可能です。ぜひご活用ください。

ご利用のメリット

メリット
1

一括送信

一度のデータ入力で**参加大学へ一括**または**大学を指定して送信**できます。(大学ごとに学科指定も可能です)

メリット
2

簡単更新

内容を更新するだけで**毎年求人票を送信**できます。

メリット
3

スピーディーに学生へ公開

送信と同時に**学生へWeb公開**されます。

メリット
4

紙の求人票は不要

別途、紙の求人票を大学へお送りいただく必要は**ございません**。

メリット
5

追加・更新・終了

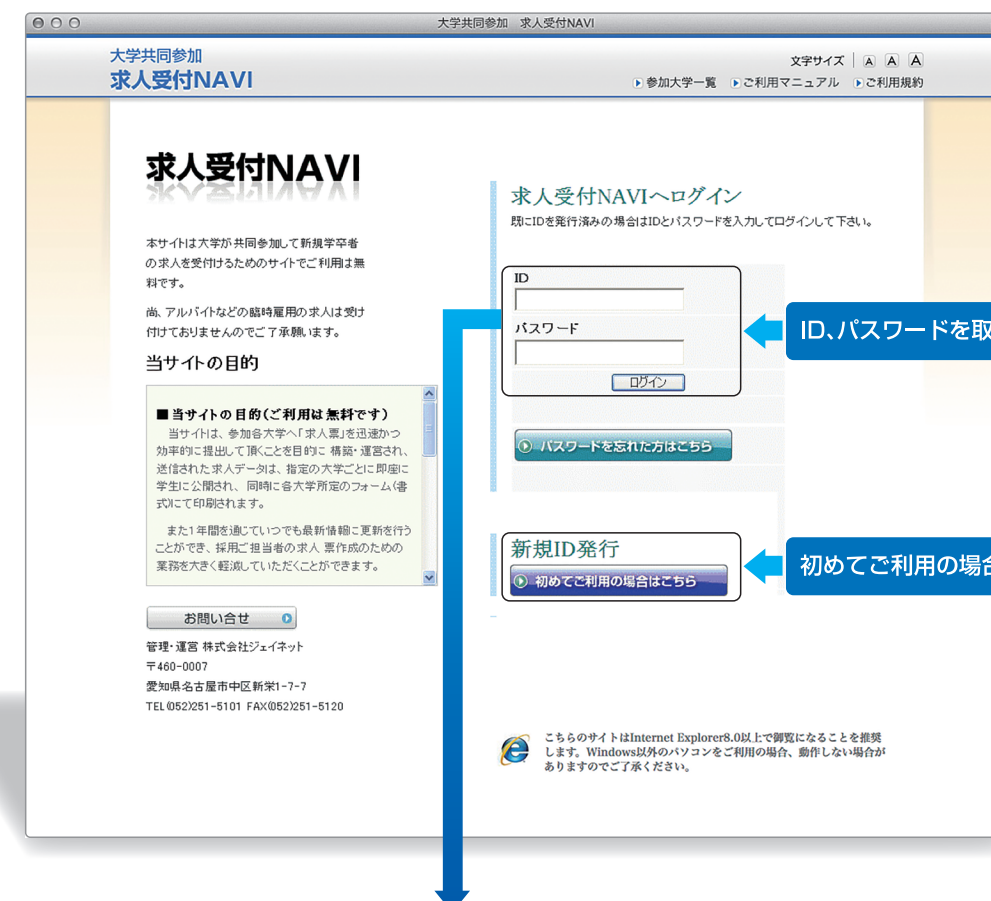
会社説明会や試験日の更新、追加募集・2次募集、採用終了などを**いつでも行うことができます**。

- すでにID、パスワードをお持ちの場合は、同じIDでご利用いただけます。
- 初めてご利用いただく場合は、最初にサイト上でID発行を行ってください。
- 参加大学は、「求人受付NAVI」のトップページ画面でご確認いただけます。

求人受付NAVIについて

求人受付NAVIなら、手間もコストも不要。
今までの求人票提出業務が大きく変わります。
また、学生にスピーディーに公開できます。

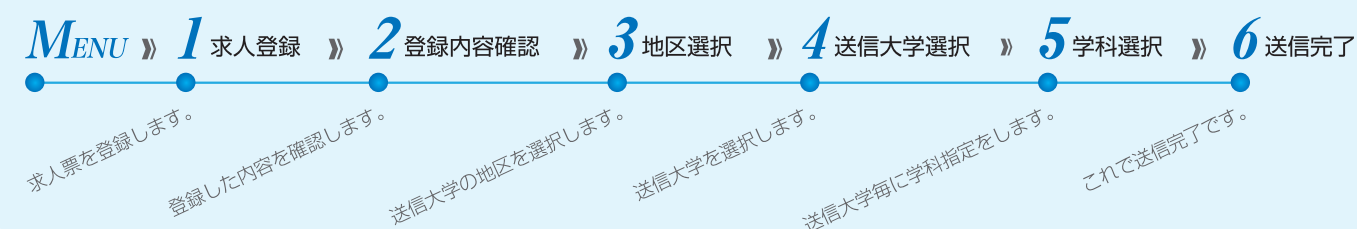
**ご利用
無料**



ID、パスワードを取得済みの場合はこちらから

初めてご利用の場合はこちらから

送信完了までの流れ



“求人受付NAVI”にて送信頂いた求人は、各大学にて**「正規求人票」**として受け付けられます。

また、学生には大学ごとの“求人検索NAVI”にて公開されます。**別途求人票を郵送していただく必要はありません**。

求人受付NAVIは、参加大学が共同で求人受付を行うために構築したインターネットサイトで、管理運営は株式会社ジェイネットが行っています。

管理運営：株式会社ジェイネット 〒460-0007 名古屋市中区新栄1-7-7 TEL.052-251-5101 (代)

求人受付NAVI登録後に、本学へ会社案内などをご郵送いただく場合は、お手数ですが封筒表面に右記を貼り付けてお送りください。



キリトリ線

求人受付NAVIにて求人票は
登録済みです。
別途、会社案内・会社資料を
お送りします。

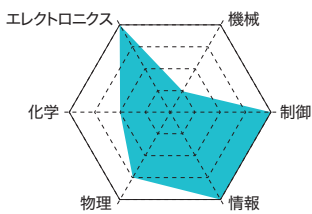
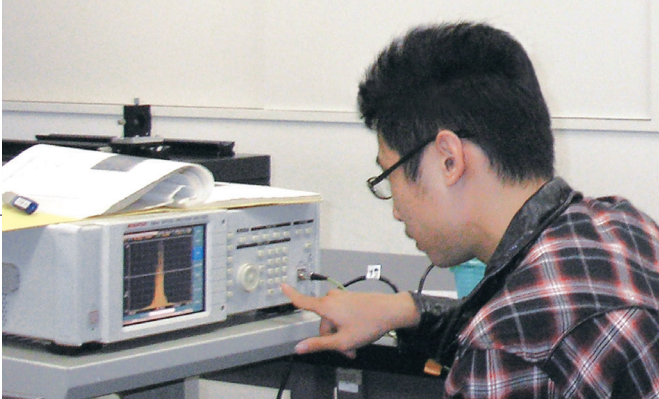
※お手数ですがコピーを貼ってください。

電気電子工学科

Department of Electrical and Electronic Engineering

現代、未来の科学技術と産業を支えるバックボーン

電気電子工学科では、電子・光デバイス、電気電子回路、計測制御、情報、エネルギー・電気応用の5分野の教育カリキュラムを持ち、実験・実習・演習を重視した教育を行っています。電気回路学・電子回路学を徹底して教育し、さらに、キャリア教育、専門科目と卒業研究により、実学に基づいた「考える力」、「応用力」と「社会人として必要な基礎能力」を持ち、産業界で活躍できる自発的で創造的な技術者に育て上げる努力をしています。

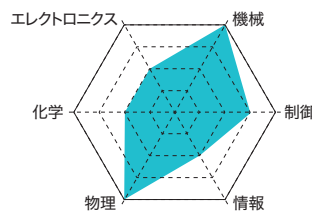
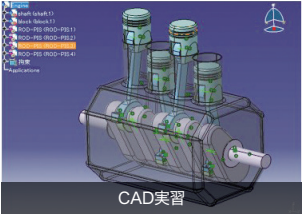
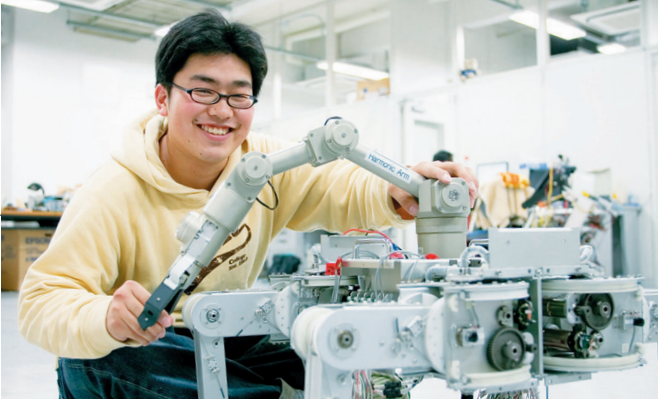


機械工学科

Department of Mechanical Engineering

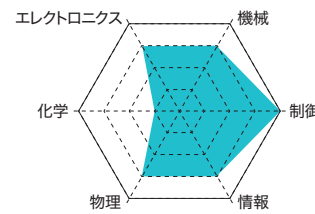
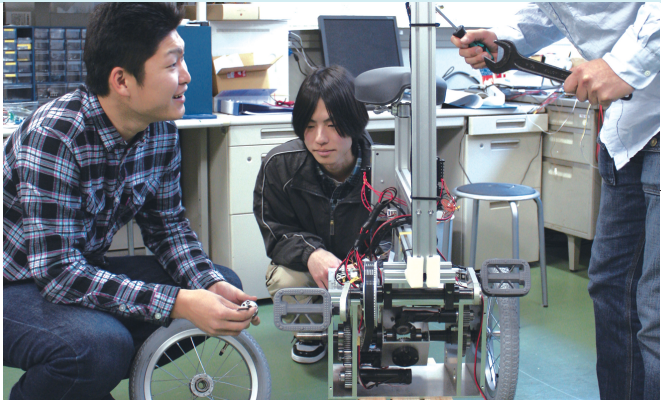
高度な機械を設計開発する機械技術者の育成

機械工学の基本を修得させるため、主要科目に演習の時間を設け、学生の基礎力と実践力を向上させています。実験・実習では機械、装置を実際に操作し、データの採取と処理を行い、実務に適したエンジニアを育てています。また、機械創成工学演習では、学生の自主性を尊重した製作を行わせています。機械設計技術者やCAD技術者の資格取得も積極的行わせています。



専門科目			
実験ゼミナール	●工学基礎実験 ●電気電子工学実験1・2・3・4 ●電気電子工学創成演習 ●プレゼミナール ●卒業研究	情報分野	●プログラミング演習1・2 ●コンピュータ・ハードウェア ●ハードウェア設計演習 ●情報工学1・2・3 ●コンピュータソフトウェア・演習
電気電子工学基礎	●電気数学・演習 ●基礎電磁気学・演習 ●電磁気学1・2 ●電気電子設計製図	計測制御分野	●制御工学 ●ロボット制御 ●デジタル信号処理 ●計測・センサ工学 ●電磁波工学
電気・電子回路分野	●電気回路1 ●電気回路2 ●基礎電子回路 ●電気回路演習 ●電子回路演習 ●デジタル電子回路 ●アナログ電子回路 ●LSI設計工学	電子・光デバイス分野	●固体物理学・演習 ●半導体工学・演習 ●電気電子材料 ●半導体デバイス ●光エレクトロニクス ●量子物理学
エネルギー・電気応用分野企業連携講座	●電気機器 ●パワーエレクトロニクス ●送配電工学 ●パワーエレクトロニクス応用 ●新エネルギー工学 ●画像・映像工学 ●電気電子連携講座 ●音響工学	キャリア教育 他	●キャリア入門 ●キャリア設計 ●インターンシップ ●知的財産権 ●電気法規と施設管理

専門科目			
基礎科目	●図学および製図 ●力学 ●数学 ●物理実験	力・運動	●工業力学および演習 ●機械力学・演習 ●機械運動学・演習
材料	●材料力学・演習 ●機械材料学	要素・加工	●機械要素設計・演習 ●加工学
熱・エネルギー	●熱工学・演習 ●エンジン工学	電気 計測 制御	●基礎電気回路 ●電気電子回路 ●計測工学 ●制御工学・演習 ●ロボット工学
流体	●流体力学・演習 ●流体機械	実験・実習	●設計製図演習 ●機械工学実験 ●機械創成工学演習 ●CAD製図・演習 ●インターンシップ ●卒業研究

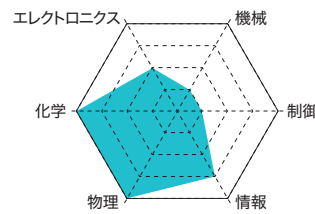


電子機械工学科

Department of Electro-Mechanical Engineering

産業界の未来を担うメカトロニクス

本学科は、「メカトロニクス」とよばれる、“機械を自在に操る”ための電気と機械を融合した技術分野のエンジニアを育成することを目的としており、現在の産業界のニーズにマッチしたユニークな学科と言えます。ハードウェアとソフトウェアの両方の専門知識と技術を実践に4年間で身につけ、企業が求める技術者を育成します。



基礎理工学科

Department of Engineering Science

数学・物理学・化学、この基礎科学の力が真の応用力になる

基礎理工学科のキーワードは「サイエンス(科学)」です。自然現象をはじめ社会現象、経済現象など諸現象の基礎は物理学・化学であり、その科学の言葉は数学です。サイエンスを身近なものにするためには数学・物理学・化学の基礎的な素養が必要となります。本学科では、ものごと＝現象を“根っこ”から追究・分析する力と真の応用力を養い、先端科学技術から教育まで、社会の幅広い舞台で活躍し続けられる人材を育成します。

専門科目			
機械基礎力学	●力学1・演習 ●力学2・3 ●熱工学 ●材料力学1・2 ●機械運動学1・2 ●機械モデル論1・2 ●流体力学	メカトロニクス	●メカトロニクス1・2 ●ロボット工学 ●電子機械実験1・2
生産・加工	●図学及び製図 ●工学基礎製図 ●設計製図1・2 ●CAD基礎 ●工作法1・2 ●材料工学	卒業研究	●プレゼミナール ●卒業研究
電気・電子	●基礎電気回路 ●電気回路1・2 ●電気回路演習 ●電子回路1・2 ●電子回路演習 ●デジタル回路 ●電磁気学1・2 ●電気実験	その他基礎科目	●基礎工学 ●工学英語 ●光工学
情報・制御	●コンピュータリテラシー1・2 ●プログラミング基礎演習 ●コンピュータ工学1・2 ●コンピュータ演習1・2 ●制御基礎論 ●システム制御工学 ●センシング論1・2	キャリア教育 他	●キャリア入門 ●キャリア概論 ●キャリアデザイン演習 ●キャリア設計 ●インターンシップ ●企業と社会 ●知的財産権入門

専門科目			
数・物・化基礎	●微分積分 ●線形代数 ●確率・統計 ●物理学 ●熱学 ●現代物理学入門 ●化学 ●化学と生活	工学系	●電気回路 ●工学基礎実験 ●光計測工学
数理展開	●微分方程式 ●応用フーリエ解析 ●数理解析 ●応用代数学 ●応用幾何学 ●確率モデル	実験・実習	●物理学実験 ●化学実験 ●基礎サイエンス実験 ●応用サイエンス実験 ●応用数学演習
物理展開	●一般力学 ●量子物理・化学 ●電磁気学 ●量子力学 ●物性科学 ●電磁力学	計測・シミュレーション	●計測・データ処理 ●シミュレーション数学 ●シミュレーション物理学 ●シミュレーション化学
化学展開	●無機化学 ●有機化学 ●物理化学 ●分析化学 ●電気化学 ●機器分析	ゼミナール／プロジェクト研究	●基礎理工学ゼミナール ●プレゼミナール ●卒業研究

工学部

環境科学科

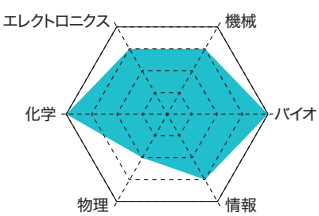
Department of Environmental Science

持続可能な社会を支える技術者の育成

環境問題への技術対応は、複数の学問分野にまたがる幅広い知識と技術が必要です。環境科学科では、第1に地球と人類が直面する環境問題についての正しい知識の修得と環境意識の向上を、第2にそれらを解決する手段としての知識・技術を修得することを目指しています。そのため、エコ化学・バイオ化学コース、エネルギー機械コースのいずれかに主軸を置いた実践的な教育を行っています。



電気自動車

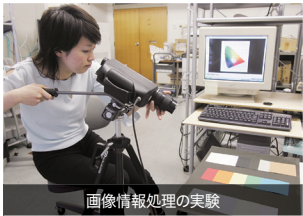
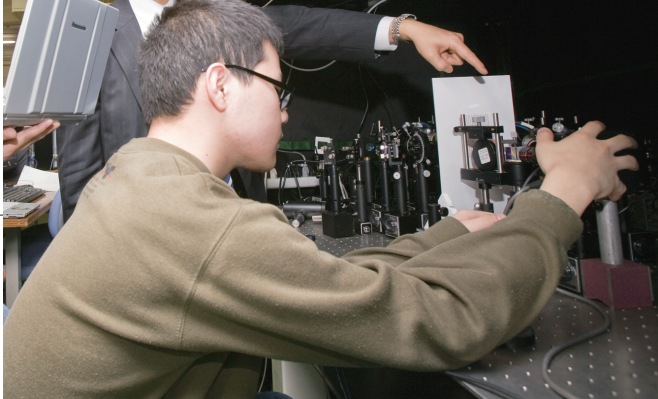


情報工学科

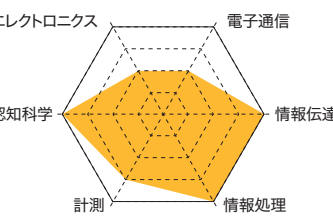
Department of Engineering Informatics

社会の未来は私たちが開拓する

情報工学科は、情報基盤技術系、情報メディア系、人間科学系の3つの基幹分野から構成されています。C&C、情報処理、認知科学、情報管理の各分野から提供される専門科目を3つの基幹分野にグルーピングし、学生が将来設計に基づいて自由に選択できるカリキュラムを編成しています。情報技術者となるための基礎から最先端まで徹底して教育を行います。



画像情報処理の実験



専門科目			
実験	●エコ化学実験1・2 ●バイオ化学実験1・2 ●エネルギー機械実験1・2 ●電気実験 ●環境科学実験 ●生活化学実験 ●化学実験 ●物理学実験	卒業研究関連科目	●基礎ゼミナール ●インターンシップ ●プレゼミナール ●卒業研究
エコ化学・バイオ化学コース	●機器分析1・2 ●エコマテリアル ●ナノ化学 ●電気化学 ●物理化学2 ●有機化学3 ●高分子化学2・3 ●高分子材料 ●生化学2 ●食品化学 ●化学生物学 ●バイオマス利用学 ●数理生物学	エネルギー機械コース	●エネルギー機械演習 ●機械CAD ●設計工学 ●電気・電子工学1・2 ●機械力学 ●空調調・冷凍工学 ●流体力学1・2 ●流体力学演習 ●材料力学 ●熱力学2 ●伝熱工学 ●エネルギー変換工学
環境科学共通	●大気と水の環境学 ●気象観測 ●地球科学 ●環境倫理 ●生化学1 ●物理化学1 ●高分子化学1 ●リサイクル論 ●基礎電気回路 ●CAD基礎 ●熱力学1 ●熱力学演習 ●プログラミング演習 ●環境・化学コンピュータ演習 ●環境・化学シミュレーション	環境科学基礎	●地球環境の化学 ●地球環境の物理 ●環境社会学 ●化学1・2 ●化学と生活 ●生物1・2 ●有機化学1・2 ●工学基礎製図 ●工学力学 ●無機化学1・2 ●コンピュータリテラシー1・2 ●プログラミング基礎演習

専門科目			
工学一般基礎	●確率・統計 ●応用数学 ●基礎電気回路 ●基礎電子回路	情報基盤技術系分野	●組み込みシステム論 ●情報管理 ●並列分散処理 ●情報セキュリティ工学 ●ネットワークプログラミング ●ソフトコンピューティング ●情報特許論 ●オートマトンと計算論
情報工学の基礎	●情報工学入門 ●コンピュータ工学 ●Cプログラミング入門 ●Cプログラミング ●情報数学 ●情報理論 ●論理回路 ●情報科学英語 ●数値計算論 ●プログラミング言語学 ●コンパイラ基礎論 ●アルゴリズム基礎論 ●ネットワーク工学 ●オペレーティングシステム ●コンピュータアーキテクチャ ●コンピュータハードウェア	情報メディア系分野	●パターン情報処理 ●画像情報処理 ●音声・言語情報処理 ●カラービジョン ●ヒューマンインターフェース ●ロボット工学 ●光情報処理 ●コンピュータグラフィックス
情報工学の基盤	●統計工学 ●人間工学 ●認知科学 ●人工知能 ●集積回路学 ●制御工学 ●視覚情報学 ●ソフトウェア工学 ●画像工学 ●データベース工学 ●信号処理学 ●アルゴリズム設計論	人間科学系分野	●品質管理 ●数理計画法 ●実験計画法 ●多変量データ解析 ●感覚情報論 ●機械学習論 ●オペレーションズリサーチ ●データマイニング ●バイオ情報学
		演習・実験・研究	●Cプログラミング入門演習 ●コンピュータ基礎演習 ●Cプログラミング演習 ●コンピュータ応用演習 ●電子基礎実験 ●情報工学実験 ●プレゼミナール ●卒業研究

金融経済学部



アセット・マネジメント学科

Department of Asset Management

生きた経済・金融・市場の
実践的知識を備えた多様な人材

「実学」を標榜する学部として、ビジネス・パーソンに求められる基礎的な素養の涵養にも力を注いでいます。英語、数学、PC操作といった基礎的分野はもとより、極力早い時期から卒業後の進路を展望した自己形成に取り組めるようにとの意図で、自己分析やコミュニケーション、プレゼンテーションの技術を身につけるための科目を多数配し、専門知識に偏らないバランスのとれた人材の育成を目指しています。



通信工学科

Department of Telecommunications and Computer Networks

ネットワーク通信の未来を築く
次世代エンジニアを育成

通信工学科は、情報化社会を支える3要素(ブロードバンド・マルチメディア・インターネット)がバランスよく含まれた科目・実験体系を整えています。また、ハードウェア技術とソフトウェア技術を、2コースに分けてそれぞれ電子工学と情報工学を中心にして重点的に教育をしています。これにより、通信工学のスペシャリストとして、高度情報化社会で活躍できる通信技術者を育成しています。

専門科目			
主な総合・基礎科目	●コミュニケーションの心理学 ●コミュニケーション基礎 ●数学基礎 ●情報処理基礎 ●経済学・経営学・簿記入門 ●語学(英語・中国語) ●キャリア基礎リテラシー ●キャリアデザイン	専門科目	●金融経済学 ●投資の社会的責任 ●キャリア特別リテラシー ●ポートフォリオ理論 ●株式投資理論 ●債券投資理論 ●証券市場・証券管理論 ●金融工学概論 ●行動ファイナンス概論 ●証券投資分析演習 ●金融商品論 ●金融機関論 ●不動産運用設計演習 ●原価計算論 ●管理会計論 ●監査論 ●証券情報処理演習 ●データマイニング演習 ●業界研究演習 ●経営組織論
基礎専門科目	●ソーシャルスキル演習 ●投資の数学 ●データ処理基礎 ●法律系(民法、商事法、税法、コンプライアンス、不動産関係法) ●マーケティング入門 ●プロデュース実践 ●経済学(マクロ、ミクロ) ●投資基礎 ●アセットマネジメント基礎 ●ファイナンシャル・プランニング基礎 ●簿記演習・FP演習 ●会計学(ビジネスと会計) ●IT(ビジネスとIT)		

専門科目			
基礎科目	●通信キャリア入門 ●基礎通信工学 ●情報通信工学入門 ●コンピュータリテラシー1 ●コンピュータリテラシー2 ●プログラミング基礎演習 ●基礎電気回路	情報工学	●基礎情報工学 ●ソフトウェア工学 ●計算機工学 ●コンピュータシステム ●マルチメディア工学 ●情報セキュリティ ●プログラミング演習1 ●プログラミング演習2 ●プログラミング応用演習1 ●プログラミング応用演習2
通信方法	●電気回路1・演習 ●電気回路2 ●基礎電磁気学・演習 ●電子回路1 ●電子回路2 ●電磁気学1 ●電磁気学2 ●計測工学 ●固体電子工学1 ●固体電子工学2 ●パルス回路 ●電磁波工学1 ●電磁波工学2 ●伝送線路工学 ●LSI工学	実験	●工学基礎実験 ●情報通信工学実験1 ●情報通信工学実験2 ●情報通信工学応用実験1 ●情報通信工学応用実験2 ●卒業研究
情報通信ネットワーク	●情報通信理論 ●符号理論 ●情報伝送工学1 ●情報伝送工学2 ●ネットワーク工学 ●光通信工学 ●情報交換工学 ●移動通信工学 ●光エレクトロニクス ●電波法規		

08

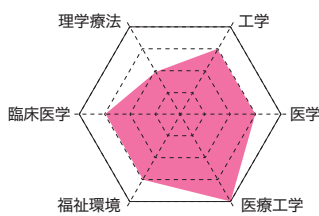
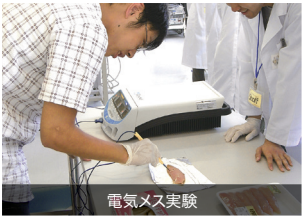
09

医療福祉工学科

Department of Biomedical Engineering

高度医療技術、高齢化社会に貢献する医療・福祉系スペシャリストを育成

電気・電子・機械・情報などの基礎工学分野から基礎医学・臨床医学などの医学分野、さらに義肢装具学・福祉機器デザインなどの福祉分野まで医療福祉工学関連の幅広い科目を配当し、さらに、実学教育として・実験・実習・演習に力を注いでいます。ハイテクを駆使した医療技術や福祉機器の開発、医療情報の管理など人間性豊かで、時代のニーズに柔軟に対応できる医療福祉の専門知識と技術を有した人材の育成を目指しています。



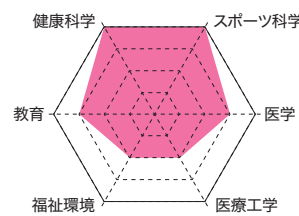
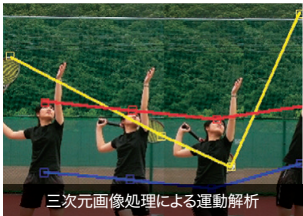
専門科目			
医学分野	●解剖学 ●生理学 ●基礎医学実習 ●生化学 ●免疫学 ●病理学 ●薬理学 ●臨床医学総論 ●臨床実習	福祉ロボット分野	●クリニカルバイオメカニクス ●リハビリテーション工学 ●バリアフリー設計論 ●ヒト型ロボット製作実習 ●インタフェースデザイン ●ロボット創造設計学 ●身体運動機能再建工学
臨床工学分野	●医用物理学 ●医学概論と臨床工学 ●医用機器学 ●医用画像診断装置学 ●医用治療機器学実習 ●生体機能代行装置学実習 ●医用機器安全管理学実習	基礎工学分野	●電気回路学 ●電子回路学 ●電気工学実験 ●電子工学実験 ●電気基礎理論 ●計測工学 ●システム工学 ●機械工学概論 ●材料力学 ●流体力学 ●制御機器工学
医療情報分野	●情報工学基礎論 ●プログラミング基礎演習 ●プログラミング応用演習 ●医療情報学 ●情報セキュリティ ●医療マネジメント ●病院診療情報学 ●医療情報システム実習 ●医療統計学演習	その他	●卒業研究 ・首もとに装着する携帯型医療機器の開発 ・血液透析のOn-lineモニタリングシステムの開発 ・人工心臓装置の適正圧閉度測定システムの開発 ・ヒト四肢の運動機能を再現するロボットの開発 など

健康スポーツ科学科

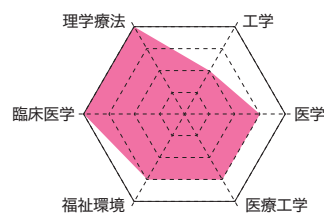
Department of Health and Sports Science

健康スポーツ科学の分野で技術者・指導者として活躍できる人材を育成

科学の目で健康とスポーツをとらえ、医学、栄養学、工学、生理学、運動学、教育学を学び、人々の健康づくりに貢献できる人材の育成に力を入れています。具体的には、生活習慣病の予防や生活の質向上に取り組める健康運動指導士、健康運動指導実践者、スポーツ選手の指導者、保健体育教諭、健康商品開発・営業など社会的ニーズに幅広く対応できる人材を育成しています。



専門科目			
健康スポーツ医学	●機能解剖学 ●運動生理学 ●精神医学 ●医療情報学概論 ●介護予防学	健康情報学	●生活環境論 ●生体計測学 ●リハビリテーション工学 ●生体情報工学
健康運動指導学	●生活習慣病・健康管理概論 ●応用栄養学演習 ●スポーツクラブ実習 ●発育・発達と老化	スポーツ実技・健康づくり運動	●器械運動 ●球技 ●陸上競技 ●水泳・水中運動 ●スポーツトレーニング ●武道 ●スポーツ方法実習
スポーツ教育学	●スポーツ文化論 ●体育社会学 ●体育心理学 ●学校保健 ●スポーツ施設・用具論	その他	●リハビリゲーム論 ●健康運動指導学特別演習 ●卒業研究
スポーツ科学	●バイオメカニクス ●健康スポーツ統計学演習 ●力学シミュレーション演習 ●運動生理学・実習		



理学療法学科

Department of Physical Therapy

工学の知識を理学療法に広く応用できる人材を育成

近年、保健および福祉領域などへの拡大、医療技術と医療機器の高度化にともない、理学療法士に求められる知識や技能もハイレベルになっています。このような社会環境やニーズに対応するためには、広い視野と高度な専門性が必要です。本学科では、理学療法に必要な医学知識と技術の習得に加えて、本学ならではの工学系カリキュラムをもとに、工学の知識を理学療法の展開に応用できる人材の育成を目指しています。

専門科目			
基礎・臨床医学	●解剖学 ●生理学1・2 ●基礎医学実習 ●機能解剖学演習 ●運動学演習1・2 ●臨床医学1・2・3・4 ●臨床心理学	応用理学療法学	●臨床理学療法学演習1・2・3 ●総合理学療法学特論1・2・3・4 ●総合技術特別実習1・2・3・4
基礎理学療法学	●日常生活活動論 ●理学療法概論 ●障害学概論 ●理学療法評価学演習1・2 ●義肢装具学演習 ●物理療法学演習 ●福祉環境デザイン論 など	その他	●臨床実習1・2・3・4・5 ●理学療法研究論1・2 ●卒業研究
理学療法治療学	●運動療法学 ●運動系理学療法演習1・2 ●呼吸循環系理学療法演習 ●小児系理学療法演習 ●神経系理学療法演習 ●スポーツ系理学療法演習 ●老年系理学療法演習		

施設紹介

臨床工学・基礎医学実習室



臨床工学実習室では、最新の手術室、ICU、人工透析室などを再現し、人工心肺装置、透析装置、人工呼吸器など生命維持管理装置の実践的操作技術や、電気メス、人工心臓ペースメーカー、除細動装置などの治療機器、超音波診断装置、心電計、脳波計など各種病院内で使用される各種医療機器の取り扱いや安全点検などについて学びます。基礎医学実習室では、顕微鏡を使って各種生体組織の観察などができ、気温を自由に設定できる環境試験室を設置して、各種環境下における生体の反応を学ぶことができます。

衛星通信研究施設



衛星通信は、同報性、多元接続性、回線設定の柔軟性、対災害性などの特徴があり、データ通信、CS放送、テレビ会議等のビジネス分野のみならず、行政・教育・地域情報等の公的分野においてもその利用が拡大しています。衛星通信研究施設では、1985年より20年近くにわたり「衛星利用パイロット計画」や「デジタル衛星通信の大学間高度利用研究協議会」等に参加してきた経験をもとに、今後利用の拡大が予想される赤道域の衛星回線の調査も行い、データ伝送効率やネットワーク動作の評価に関する実験を進めています。

実験センター



実験センターは、本学の特長の一つである「実学教育」の拠点として建設されたものです。寝屋川キャンパスにある全学科の学生実験のための電気・物理・情報系の実験室が全てこの建物にまとめられています。建物の中には学生が気持ちよく学べるよう近代的な設備が設置されており、専門の技術系職員によって常に整備されています。また、別棟には機械・化学環境系の実験室・実習室が用意されています。さらに、3Dプリンターや5軸マシニングセンタや金属光造形複合加工機など最先端の機械加工装置を備えた「3D造形先端加工センター」を新たに開設しました。最先端の3D加工技術で自分のアイデアをかたちにし、モノづくりの現場で使われている最新の造形・加工技術にふれられる産業機器が集結しています。